# 選定委員会の審査結果

長良川国際会議場の設置目的を十分に理解した上で、公正かつ適正で、より効果的･効率的に管理運営を行うことができる指定管理者の選定について、選定基準に基づき厳正に審査した結果、下記のとおり候補者を選定しました。

なお、候補者は岐阜市議会の議決を経て指定管理者として指定された後、岐阜市と締結する協定に基づき施設の管理運営を行います。

| | |
|---|---|
| 施　設　名 | 長良川国際会議場 |
| 所　在　地 | 岐阜市長良福光２６９５番地２ |
| 指定管理者の候補者 | 団 体 名　トリニティぎふ<br>代 表 者　代表構成員　一般財団法人岐阜市公共ホール管理財団<br>理事長　中村　源次郎<br>住　　所　岐阜市長良福光２６９５番地２ |
| 指 定 期 間 | 令和９年４月１日～令和１４年３月３１日（５年間） |
| 指定管理者選定委員会 | 委員長　村橋　剛史（朝日大学　経営学部　教授）<br>委　員　有川　一　（中部学院大学　スポーツ健康科学部　教授）<br>委　員　桂川　成美（岐阜聖徳学園大学　教育学部　准教授）<br>委　員　馬渕　智幸（岐阜県中小企業診断士協会）<br>委　員　森　正隆　（（公財）岐阜観光コンベンション協会　専務理事）**除斥** |
| 応募団体数 | １団体 |
| 選 定 理 由 | 長良川国際会議場の指定管理者候補者の選定にあたっては、岐阜市ぎふ魅力づくり推進部指定管理者選定委員会を設置し、申請団体の資格審査を行うとともに、事業計画書等について、選定基準及びその評価項目に基づき、書類審査やプレゼンテーション、ヒアリングを実施し、総合的に評価・選考を行った。<br>その結果、採点の合計について、合格最低基準（合計点の６割以上）を満たすとともに、各評価項目の評価についても適当と認められることから、施設の設置目的に沿った効率的かつ効果的な管理運営に最適な団体であると判断し、トリニティぎふを候補者に選定した。 |
| スケジュール | ・募集要項の公表・配布期間　令和８年７月１５日～８月２１日<br>・説明会・現地見学会　令和８年８月３日<br>・質疑受付期間　令和８年７月１５日～８月７日<br>・申請書等の受付期間　令和８年７月１５日～８月２１日<br>・第１回選定委員会（資格審査等）　令和８年９月１５日<br>・第２回選定委員会（提案内容等の審査）　令和８年９月２８日 |
| 担 当 部 課（問合せ先） | ぎふ魅力づくり推進部観光コンベンション課<br>ＴＥＬ：０５８－２６５－３９８４<br>E-mail：kankou@city.gifu.gifu.jp |

【 別 表 】

採点結果（単位：点）

| 区分 | 選定基準 | 評価項目 | 配点 | トリニティぎふ |
|---|---|---|---|---|
| 公平性<br>透明性 | 住民の平等利用が確保されること | 『住民の平等利用が確保されること』に対する基本的な考え方（理解度、取組姿勢など） | ８０点<br>（２０点×４人） | ６０点 |
| | | 平等利用を確保するための体制、モニタリングなど | | |
| | | 情報公開、広報の方策 | | |
| | | その他申請団体の提案によるもの | | |
| 効果性 | 事業計画書の内容が、対象施設の効用（設置目的）を最大限発揮するものであること | 『事業計画書の内容が、対象施設の効用（設置目的）を最大限発揮するものであること』に対する基本的な考え方（理解度、取組姿勢など） | ２００点<br>（５０点×４人） | １５０点 |
| | | 既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無、内容 | | |
| | | 自主事業・共催事業の内容（件数、効果性、斬新性など） | | |
| | | 利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策など | | |
| | | 利用者に対するサービス向上の方策（窓口対応、プロモーション、設備の整備など） | | |
| | | 利用促進、利用者増の方策 | | |
| | | サービスの質を確保するための体制、モニタリングなど | | |
| | | 施設の効用（設置目的）を最大限発揮できるスタッフの配置 | | |
| | | キャッシュレス決済に関する提案 | | |
| | | その他申請団体の提案によるもの | | |
| 効率性 | 事業計画書の内容が、管理経費を縮減するものであること | 『事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること』に対する基本的な考え方（理解度、取組姿勢など） | ２２０点<br>（５５点×４人） | １４６点 |
| | | 指定管理経費の設定額 | | |
| | | 指定管理経費及び収支計画の妥当性（サービスとコストのバランスなど） | | |
| | | 利用料金の設定の妥当性 | | |
| | | 管理経費縮減の具体的方策 | | |
| | | スタッフ配置の妥当性（無理はないか） | | |
| | | 収入の増加を図るための方策 | | |
| | | 利益の返還割合の提案 | | |
| | | その他申請団体の提案によるもの | | |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 安定性<br>安全性 | 事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること | 『事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること』に対する基本的な考え方（理解度、取組姿勢など） | １８０点<br>（４５点×４人） | １３２点 |
| | | 当該公の施設に類似あるいは関連する事業、業務などの実績 | | |
| | | 経営基盤の安定性 | | |
| | | 組織及びスタッフ（採用予定者も含む）の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識など | | |
| | | スタッフ（採用予定者も含む）の管理、監督体制 | | |
| | | スタッフ（採用予定者も含む）の人材育成の方策 | | |
| | | リスクへの対応方策・対応能力（利用者の安全確保策、防止策、非常時の対応マニュアル、資金力、損害賠償能力など） | | |
| | | グループ応募（コンソーシアム）の場合、グループの安定性、役割分担及びリスク分担などの確実性及び妥当性 | | |
| | | その他申請団体の提案によるもの | | |
| 貢献性 | 事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域（以下「地元」という。）の振興、活性化などに貢献できるものであること | 『事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域（以下「地元」という。）の振興、活性化などに貢献できるものであること』に対する基本的な考え方（理解度、取組姿勢など） | １２０点<br>（３０点×４人） | ８８点 |
| | | 地元の法人その他の団体の育成（一部業務の再委託先） | | |
| | | 地元の住民、高齢者、障がい者等の雇用 | | |
| | | 地元での社会活動等への参加 | | |
| | | その他地元への貢献に関すること（資材等の調達など） | | |
| | | その他申請団体の提案によるもの | | |
| 合　　計 | | | ８００点<br>（２００点×４人） | ５７６点 |

提案された管理経費の額（単位：円、指定期間の合計額）

| トリニティぎふ |
|---|
| ９８７，３１７，０００ |